第6学年単元名	Unit3 Let's go to Italy.		
<b>第○子</b> 中甲九石	【NEW HORIZON Elementary English Course 6(東京書籍)】		
単元の目標	おすすめの国やそこでできることについて、短い話を聞いてその概要が分かったり、考えや気持ちを伝え合ったりすることができる。		
最終の言語活動	旅行代理店を開き、お客にツアープランを作ったり、店員に自分の希望を伝えたりするために、おすすめの国やそこでできることについて伝え合う。		

## 最終の言語活動におけるやり取りのイメージ

イメージI	イメージ2
SI: Welcome to my shop. Australia is a nice country.	SI: Welcome to my shop. America is a nice country.
You can see koalas and kangaroos. Do you like animals?	What do you want to eat?
S2: Yes, I do. I want to see koalas.	S2: I want to eat hamburgers.
SI: That's nice. You can eat steak. It's big.	SI: You can eat very big hamburgers.
S2: That's good. I like steak.	S2: Oh, that's nice.
SI: You can buy chocolate, macadamia nuts and tea.	SI: You can see the Statue of Liberty. Do you know?
What do you like?	S2: Yes, I do. Where (can we see)?
S2: I like chocolate.	SI: New York.
SI: OK. You can see koalas. You can eat steak. You can buy	S2: I see. I want to see the Statue of Liberty.
chocolate.(ツアープランを見せて確認する)	SI: OK. You can buy T-shirts, potato chips, peanut butter.
S2: OK.	What do you want to buy?
SI: Here you are. (ツアープランをプレゼントする)	S2: I want to buy peanut butter.
S2: Thank you.	SI: OK. This is for you. (ツアープランをプレゼントする)
	S2: Thank you.

# 発問の構成と具体の発問

発問	分類	場面	具体の発問
考えの形成を促す発問	a 言語材料の使用	・SO 後のやり取り ・YT, Let's Try ・Small Talk 導入時	▶単元で扱う言語材料を用いて問い掛け、伝えたい事実やその時の気持ちを考えさせます。 ・What country do you like? [I like~.] ・Why do you like~? [I like~./I want to~./It's~.] ・What food do you like? [I like~.] ・What do you want to see(eat/buy)?[I want to see(eat/buy)~.] ・What do you want to do?[I want to~.] ・What can we see(eat/buy)?[You can see(eat/buy)~.]
(目的・場面・状況に応じた)活用を促す発問	d 内容構成	<ul><li>・第1時,単元の導入時 伝え合いたい内容を 決めるとき</li><li>・YT のやり取り</li></ul>	▶目的・場面・状況に応じた伝え合う内容を考えさせます。 ・旅行に行く前にどのようなことを知りたいですか。[観光地,食べ物,お土産など] ・みなさんの好きな国には、どのような観光地や食べ物、お土産がありますか。 [(アメリカの場合)自由の女神、ハンバーガーなど]
	e 英語表現の工夫	・Small Talk のデモ ンストレーション後 ・YT, Let's Try の やり取り ・EC, Step3での やり取り	▶相手に適切に応じたり、自分の考えや気持ちを伝えたりするための表現を考えさせます。 ・会話を続けるために、相手にどのような言葉を返していましたか。[Me, too./I see./Do you like~?など] ・観光地や食べ物などを伝えるために、どのような表現を使いますか。[You can see(eat/buy)~.] ・「きれい」や「おいしい」など、観光地や食べ物を詳しく伝えるためには、どのような表現を使いますか。 [It's beautiful./It's delicious. など] ・聞かれた情報について知らないときには、どのような表現で伝えますか。[Sorry./I don't know.] ・お客さんを迎えるときは、どのような表現を使いますか。[Hello./Welcome.] ・お客さんの希望を聞くために、どのような表現で尋ねますか。[What do you like?/What do you want to~?] ・選んだ理由を伝えるために、どのような表現を付けたりしますか。[It's~(味・様子)./I like~.]
	f コミュニケーション スキル	・毎時間のやり取り・最終の言語活動前	<ul> <li>▶アイコンタクトやジェスチャーなど、相手に伝わりやすい話し方や聞き方を考えさせます。</li> <li>・伝え合うときの話し方や聞き方はどのようにしたらよいでしょうか。</li> <li>[アイコンタクト、相手の反応を見ながら話す、分かったら相づちを打つ など]</li> </ul>

# SO···Starting Out / YT···Your Turn / EC···Enjoy Communication / OH···Over the Horizon

#### ! <sup>|</sup> 旧音にレって? / か活動にかっていますか?

- 児童にとってこんな活動になっていますか? ☑ 興味・関心を持つことができる。
- ☑ 達成感を味わうことができる。

Let's check! 最終の言語活動

- ☑ 「誰に」「何のために」という相手意識や目的意識を持つことができる。
- ☑ 事実だけでなく,自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。
- ☑ 新出の言語材料や既習表現を使って自由にやり取りの内容を工夫できる。
- ☑ かり取りによって相手のことをよく知ることができる。

¦ つくった発問を確認してみましょう。

Let's check! 発問

- ☑ 発問によって伝えたいことを繰り返し考えさせることができますか。
- ☑ コミュニケーションで使う英語表現に気付かせることができますか。
- ☑ 児童の相手意識や目的意識が高まる発問になっていますか。
- ☑ 児童が発問に答えられないときの支援は考えましたか。
  - 支援例・ペアやグループで意見交流をさせよう ・過去の言語活動やチャンツなどから既習表現を想起させよう
    - ・写真や絵カード、動画などの視覚的な提示を用意しよう

第2学年単元名	Unit5 Universal Design	【NEW HORIZON English Course 2(東京書籍)】
単元の目標	だれもが暮らしやすい社会について考えるため	に,ユニバーサルデザインについて書かれた英文を読み,読んだことを基に考
	えたことや感じたことを伝え合うことができる。	
最終の言語活動	だれもが暮らしやすい社会について考えるため	に,身近なユニバーサルデザインのものを紹介しながら,ユニバーサルデザイ
	ンについて自分の考えや気持ちを伝え合う。	

# 最終の言語活動における対話のイメージ

### イメージー

- (SI が写真を提示して)
- SI:Watch this picture. Do you know what this is?
- S2:Yes, I do. It's a train.
- SI:That's right. This is a train of Universal Design in America. Do you know which part is Universal Design?
- S2:This.
- SI:Yes.People and wheelchair users can sit on the same train.
- S2:That's nice.
- SI:Could you tell me about the Universal Design products?
- (S2 が写真を提示して)
- S2:In our city, we have ramps by the stairs. You can use it if you are in a wheelchair or you are pulling a heavy luggage.
- SI:Oh, I see. What do you think about Universal Design?
- S2:I think Universal Design will change our life easier.
- SI:I think so, too.

## イメージ2

- SI:What kind of Universal Design products are you interested in? (S2 が実物を提示)
- S2:I'm interested in a plastic bottle.
- SI:Why?
- S2:Because it has a special shape. This special shape makes us easy to hold it.
- SI:Oh, I didn't know that.
- S2:Do you want to try?
- SI:Yes, I do.
- S2:I bring a plastic bottle with a special shape and usual plastic bottle. Try to hold it. How do you feel?
- SI:You're right. This plastic bottle with a special shape is easy to hold. It's interesting. What do you think about Universal Design?
- S2: I think the idea of Universal Design help many people.
- SI:Me, too. I'm sure that Universal Design makes our life better.

# 発問の構成と具体の発問

発問	分類	場面	具体の発問	
考えの形成を促す発問	a 言語材料の使用	・新出文法導入時 ・言語材料を使用した 後	▶言語材料を用いて問い掛けたり,答えさせたりします。  •Is there anything that you can tell us how to use?-I know how to use iPad.  •What can you show us?-I can show you how to use this iPad.  •What are you sure about? -I'm sure that my brother will be back in this winter.	
	b 題材についての考え	・題材の内容理解をした後	*単元の題材に対する自分の考えを持たせます。  *What do you see in this picture? -I can see stairs and ramps.  *What is your image of Universal Design? -Old people use the Universal Design products.  *What kind of Universal Design products are there in our life?  -There are Plastic bottles and shampoo bottles.  *What do you think about the ideas of Universal Design?  -I'm sure that these ideas help many people.  *What do you think about barriers for disabled people?  -I think we need to remove the barriers. All the people should live safe and secure.  *What do you think about removing barriers for everyone.  -I think it is good idea because we have different people in our society.  *Why is Universal Design important? -Because helping each other is important.  *What's the meaning of "Universal Design? -It means design for all people.	
	c 考えの共有と再考	・題材の内容理解をし た後(第5・6時)	▶題材についての考えを共有し,他者の意見を受けて自分の考えを深めさせます。 ・What do you think? -I think~。 ・What do you think about your partner's idea? -I think~。	
(目的・場面・状況に応じた)活用を促す発問	d 内容構成	・第1時,最終の言語 活動の前 ・題材の内容理解をし た後	▶目的・場面・状況に応じた伝え合う内容を考えさせます。 ・「ユニバーサルデザインを伝えるときは、どんなことを伝えたらよいですか。」-特徴や使い方 ・「相手に詳しくユニバーサルデザインを伝えるためには、何を伝えればよいですか。」 -ユニバーサルデザインの良さや自分の気持ち ・「さらに詳しく知りたいときは、どうしたらよいですか?」-質問をする。 ・「ユニバーサルデザインを詳しく伝えるためには、何をしたらよいですか。」-比較したり、実物を見せたりする。 ・「誰にとって役立つものかを伝えるには、どうしたらよいですか。」-役立つ人の例を話す。 ・「相手に自分の考えを詳しく伝えるためには、どうしたらよいですか。」-理由を付け加える。	
	e 英語表現の工夫	・毎時間のやり取り	▶相手に適切に応じたり、自分の考えや気持ちを伝えたりするための表現を考えさせます。 ・「使い方を伝えるときは、どのような表現が使えますか。」-First、Second、Third など ・「自分の考えや気持ちを相手に伝えるときは、どのような表現が使えますか。」-I think~. I feel~. ・「相手に質問をするときは、どのような表現が使えますか。 -Do you know~. What~. Why~.	
	f コミュニケーション スキル	・毎時間のやり取り	<ul><li>▶アイコンタクトやジェスチャーなど、相手に伝わりやすい話し方や聞き方を考えさせます。</li><li>・「友達や先生とやり取りをするときに大切なことは何ですか。」-アイコンタクト</li></ul>	

#### Let's check! 最終の言語活動

- 生徒にとってこんな活動になっていますか?
- ☑ 興味・関心を持つことができる。
- ┆☑ 達成感を味わうことができる。
- ┆☑ 「誰に」「何のために」という相手意識や目的意識を持つことができる。
- ┆☑ 事実だけでなく,自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。
- ☑ 新出の言語材料や既習表現を使って自由にやり取りの内容を工夫できる。
- ╏☑ やり取りによって相手のことをよく知ることができる。
- !¦つくった発問を確認してみましょう。

Let's check! 発問

- ☑ 発問によって伝えたいことを考えさせ、伝え合う活動を行うことができますか。
- ┆▽ コミュニケーションで使う英語表現に気付かせることができますか。
- |☑| 多様な意見を踏まえて考えを深めさせることができますか。
- ☑ 生徒の相手意識や目的意識が高まる発問になっていますか。
- ☑ 生徒が英語による発問の意味を理解できますか。
  - 支援例…日本語での発問、ペアで確認、視覚的な資料の提示